

CHAOS

ORDER

ブレイクアウトで勝てない人へ：  
ブレイクアウトで勝てない人へ：  
エントリーより先に整えるべき「順番」

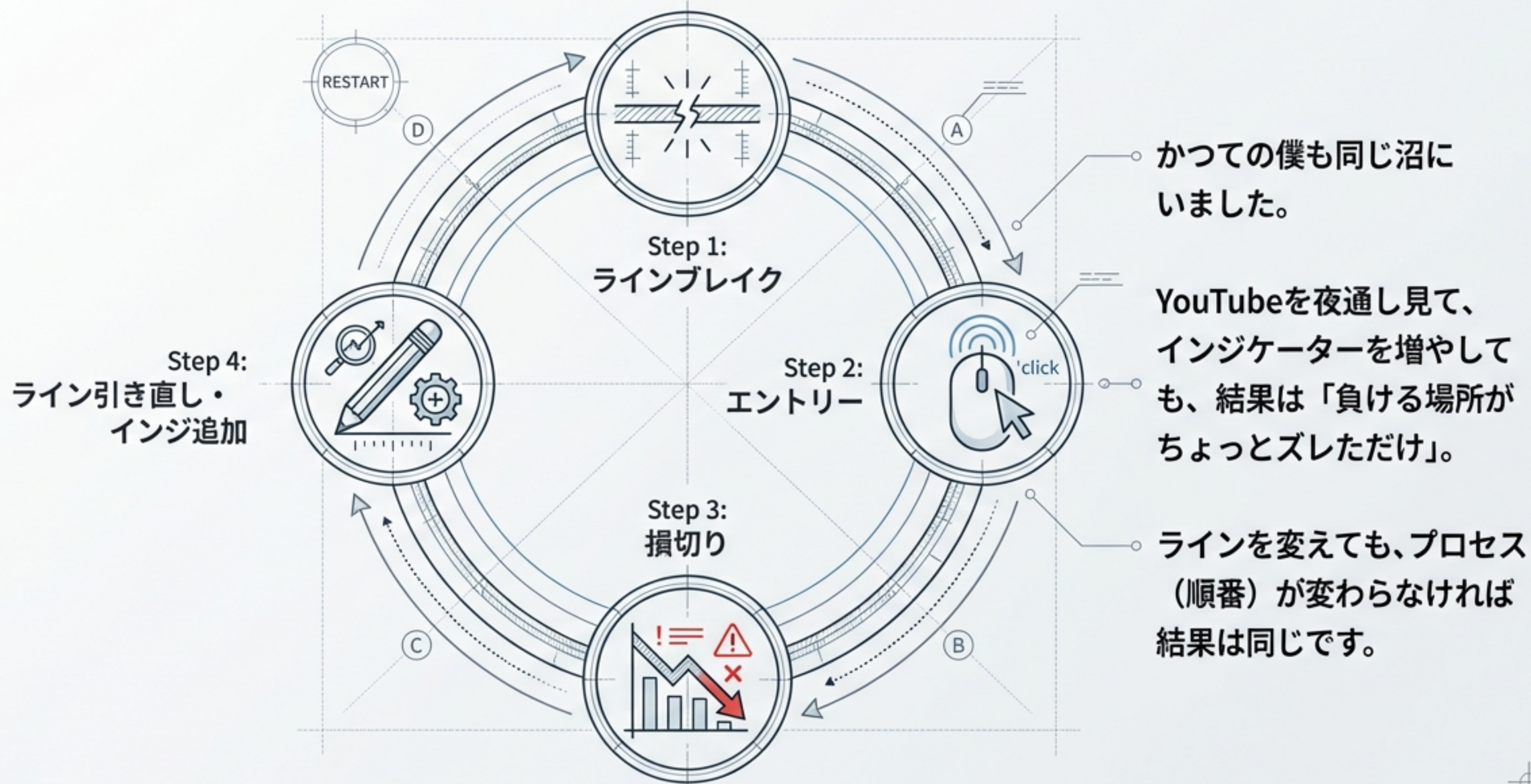
ラインを抜けたら入る、その前に必要な「設計」の話。

「ラインを抜けたら入る」——言葉にすると簡単なのに、なぜ勝てないのか？

答えは「**ダマシ**」ではありません。

あなたのトレードに必要なのは、**聖杯**（シグナル）ではなく、**正しい「順番」**を取り戻すことです。

# 終わりのない「負のループ」にハマっていませんか？



# 「ブレイクアウトはダマシが多い」という嘘

The Loss  
(負け)

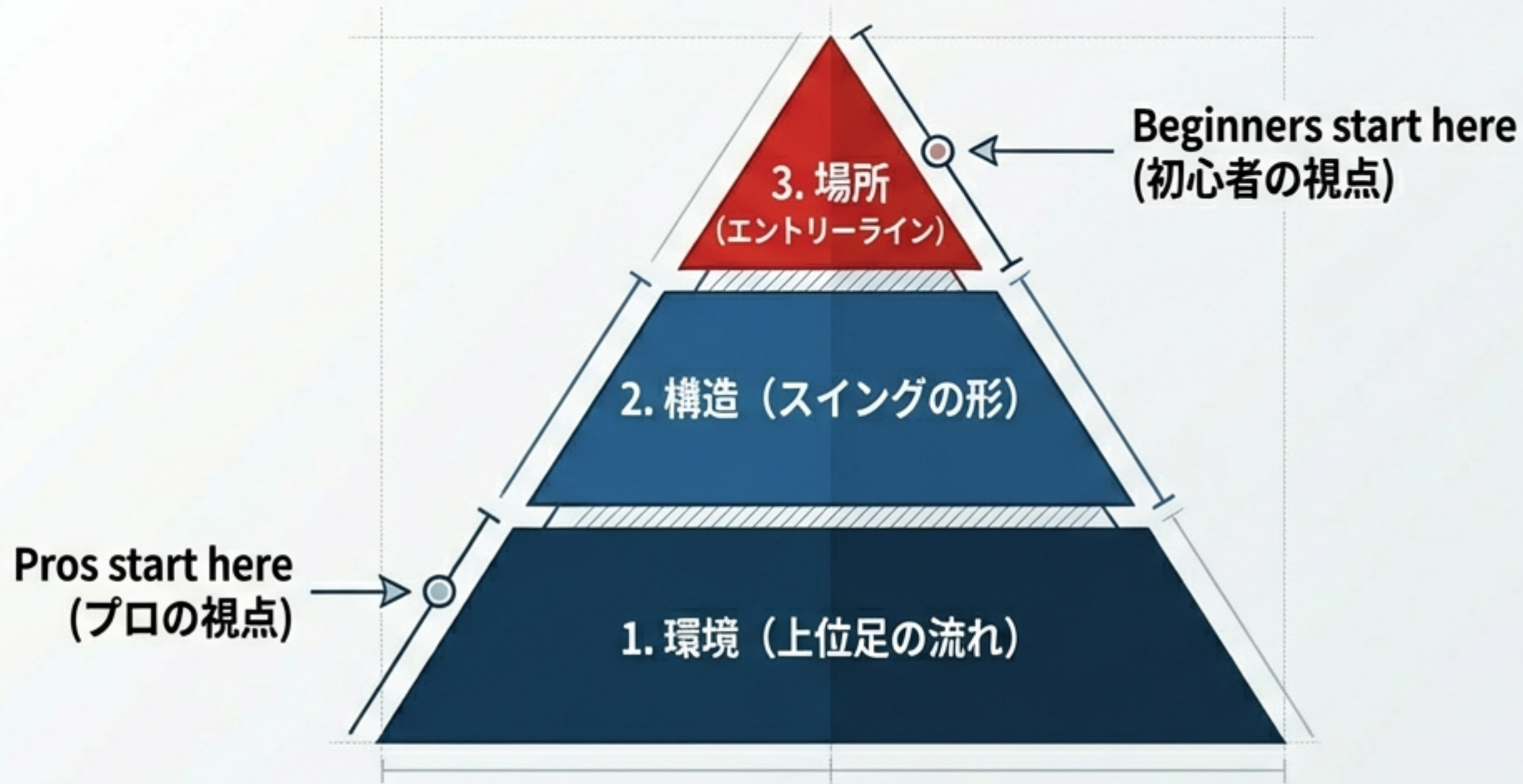
The Real Cause  
(本当の原因)

- 上位足が逆方向を向いている
- 調整（押し目）の途中である
- 流動性回収の直後である

確かにダマシは存在します。しかし、本当の問題はそこではありません。

これらは「不運なダマシ」ではなく、最初から「入ってはいけない場所」なのです。

# ラインが悪いわけじゃない。「順番」が崩れているだけ

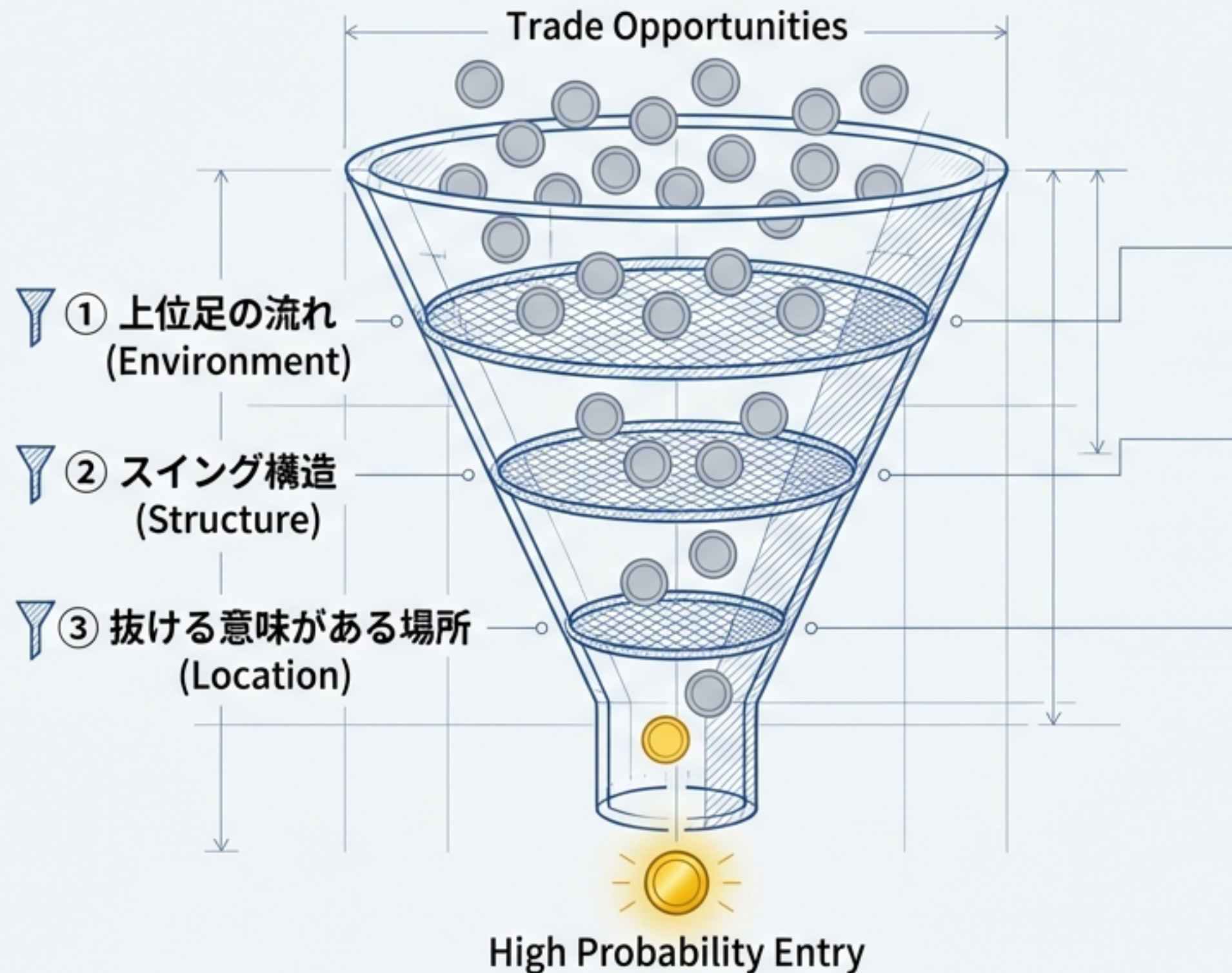


初心者のミス：「抜けた瞬間」だけを見てしまう（シュート練習だけで試合に出るようなもの）。

勝てるトレーダーは、土台（環境）から順に積み上げます。

この3つが揃って初めて、ブレイクアウトは機能します。

# エントリーを厳選する「3つのフィルター」



- ① 日足や4時間足の方向に逆らわない。
- ② 高値・安値の更新（切り上げ/切り下げ）が続いているか？
- ③ そのラインを抜けることで、相場の見方が変わるか？

# 条件①：上位足の流れ（Environment）

ルール：上位足と方向が一致しているかを必ず確認する。

例えば、日足や4時間足が上昇トレンドなのに、15分足で「売り」を狙うのは自殺行為です。

大きな流れに逆らうブレイクアウトは、ほぼ「流動性回収（ダマシ）」に終わります。

15m Entry  
（下位足）



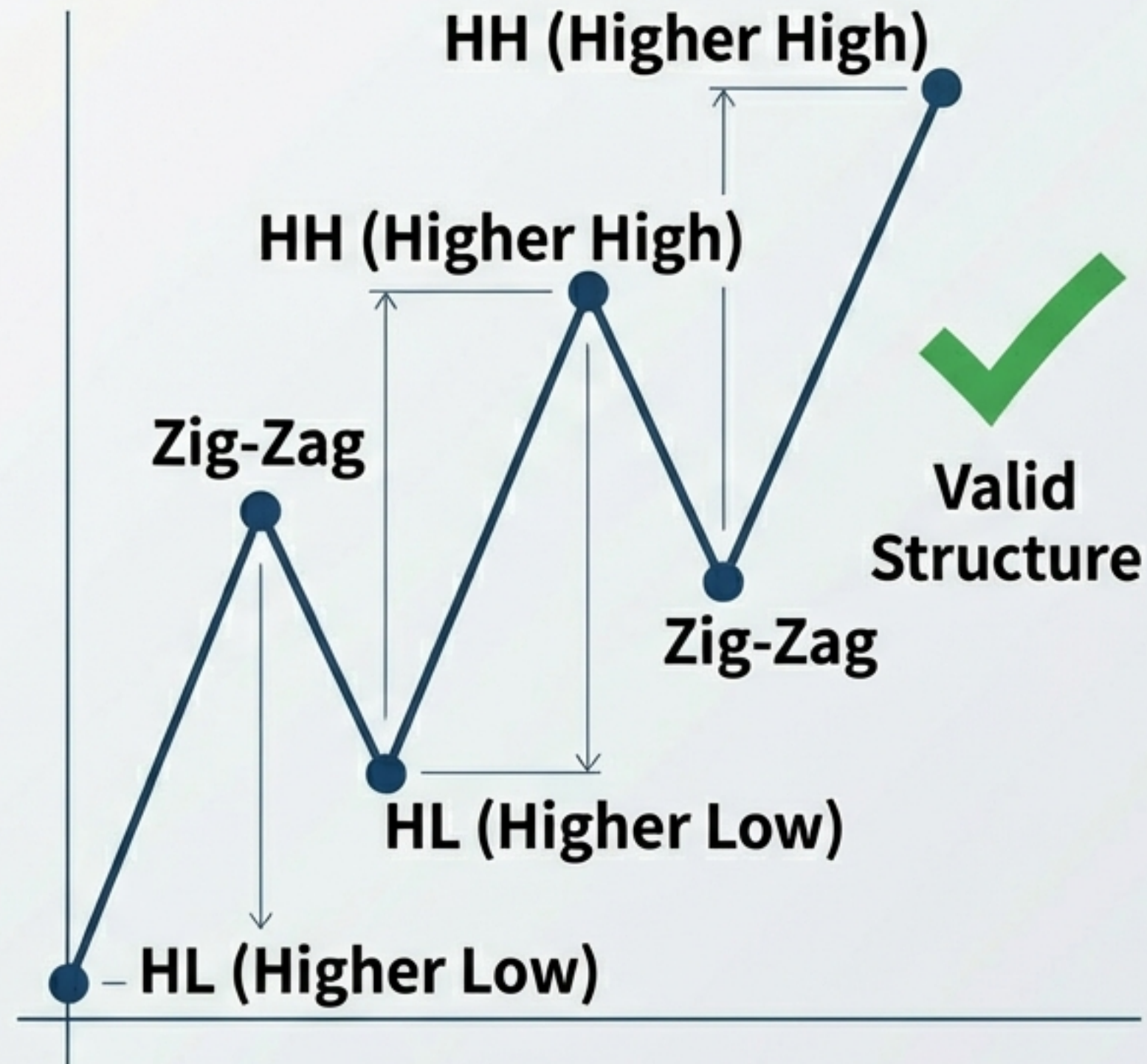
## 条件②：スイング構造 (Structure)

ルール：高値・安値のサイクルを確認する。

上昇のサイン：安値の切り上げ (Higher Lows) が続いている。

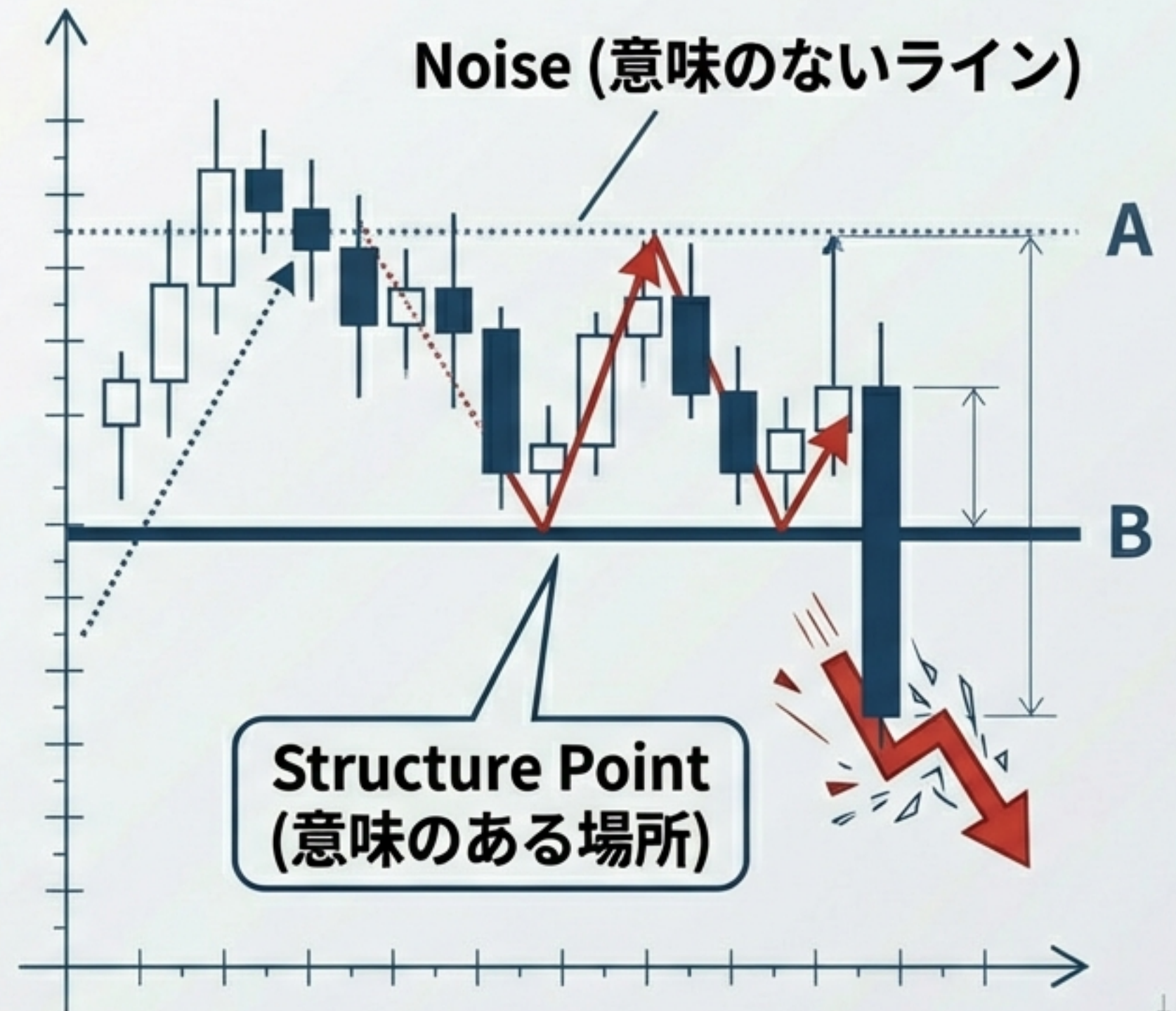
下降のサイン：高値の切り下げ (Lower Highs) が続いている。

構造が崩れている場所でのブレイクは信頼できません。



# 条件③：抜ける意味がある場所 (Location)

- すべてのラインが等しく重要なわけではありません。
- 問うべきこと：「ここを抜けたら、市場参加者の目線が変わるか？」
- 意味のある場所でのブレイクだけが、新しいトレンドを作ります。

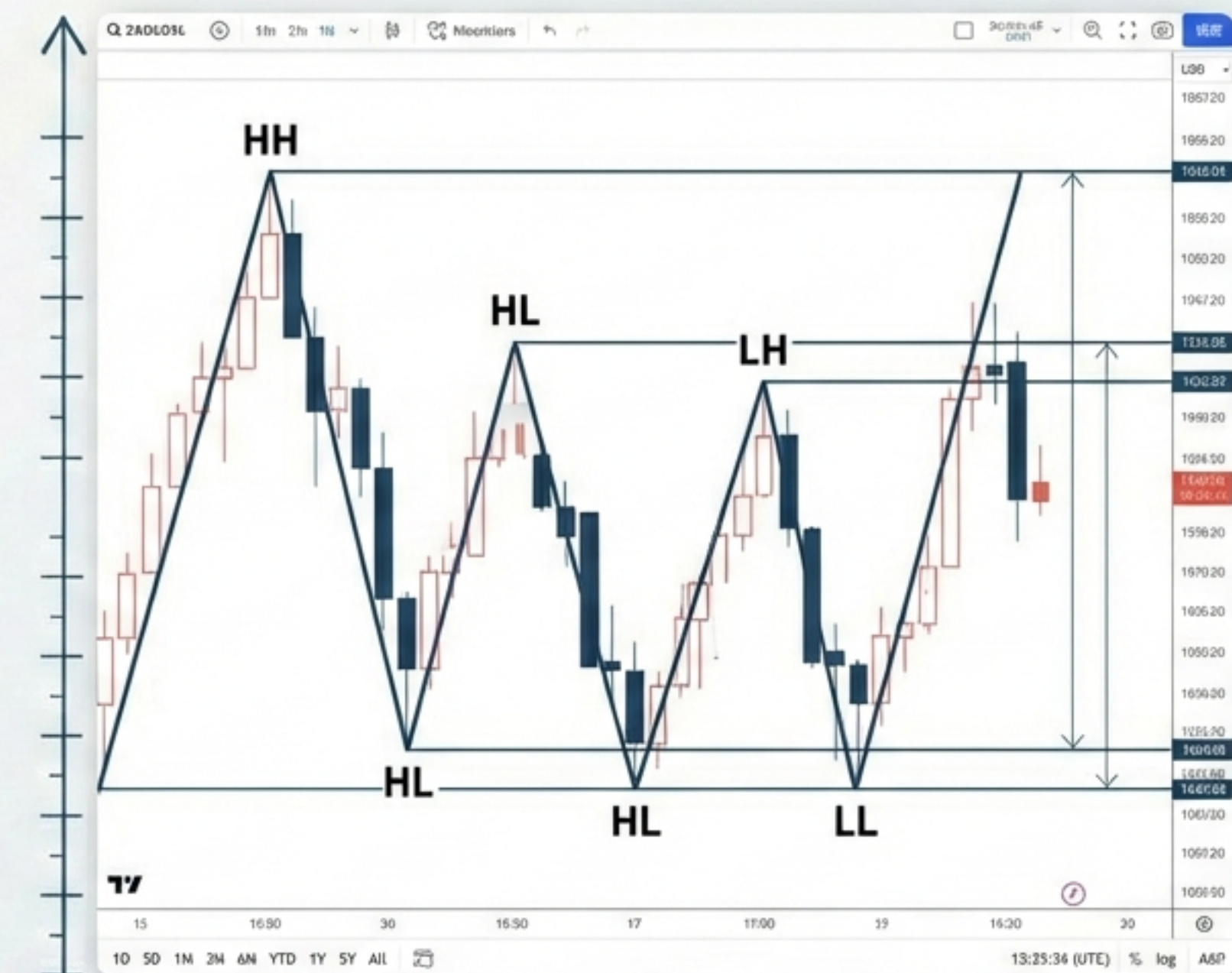


# 思考を整える設計ツール：「簡易版・ウダウダすんなやダウダウだべや」

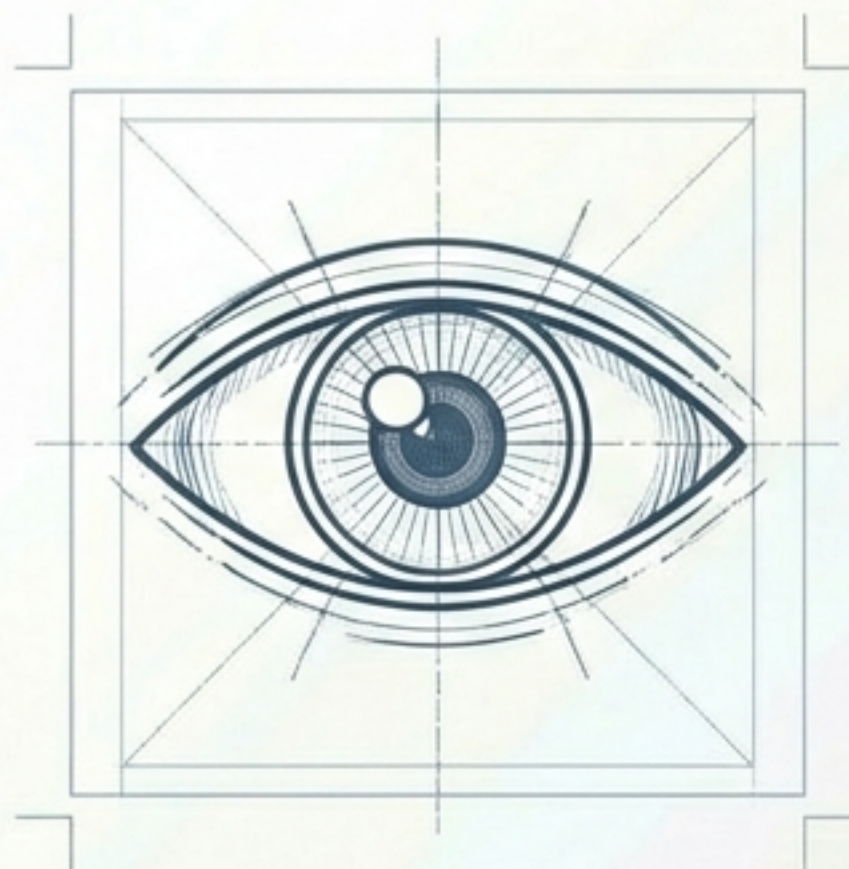
これは「矢印が出たら勝てる」という聖杯ではありません。

目的：順番（環境→構造→エントリー）を崩さないための「矯正ギプス」。

「GogoJungle」掲載のSwingSniperの考え方をベースにした簡易設計版。

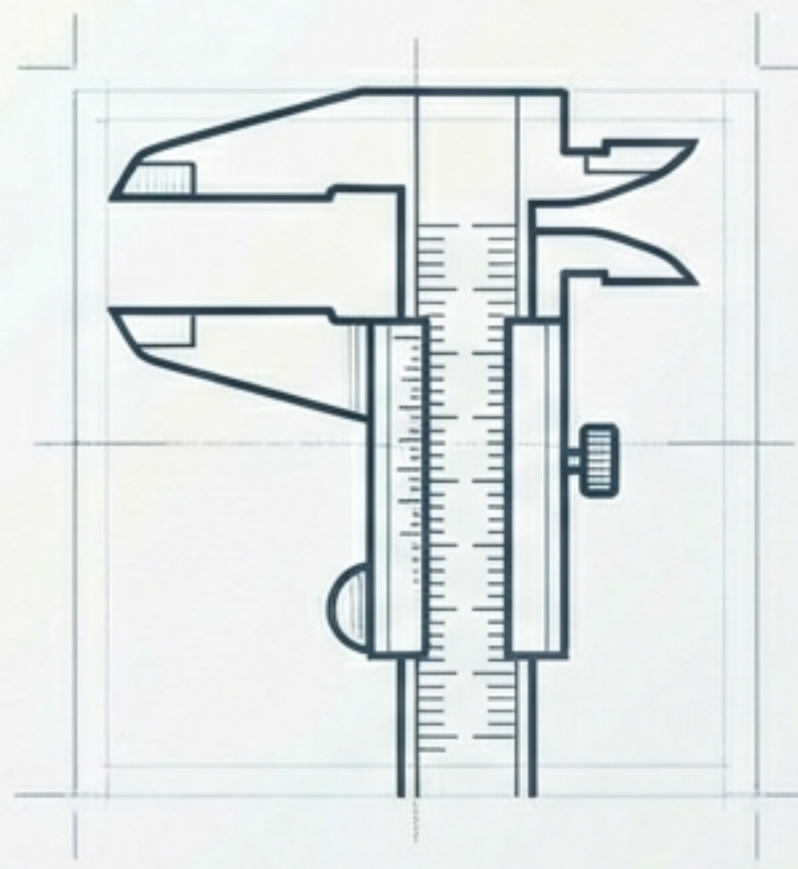


# このインジケータが提供する3つの機能



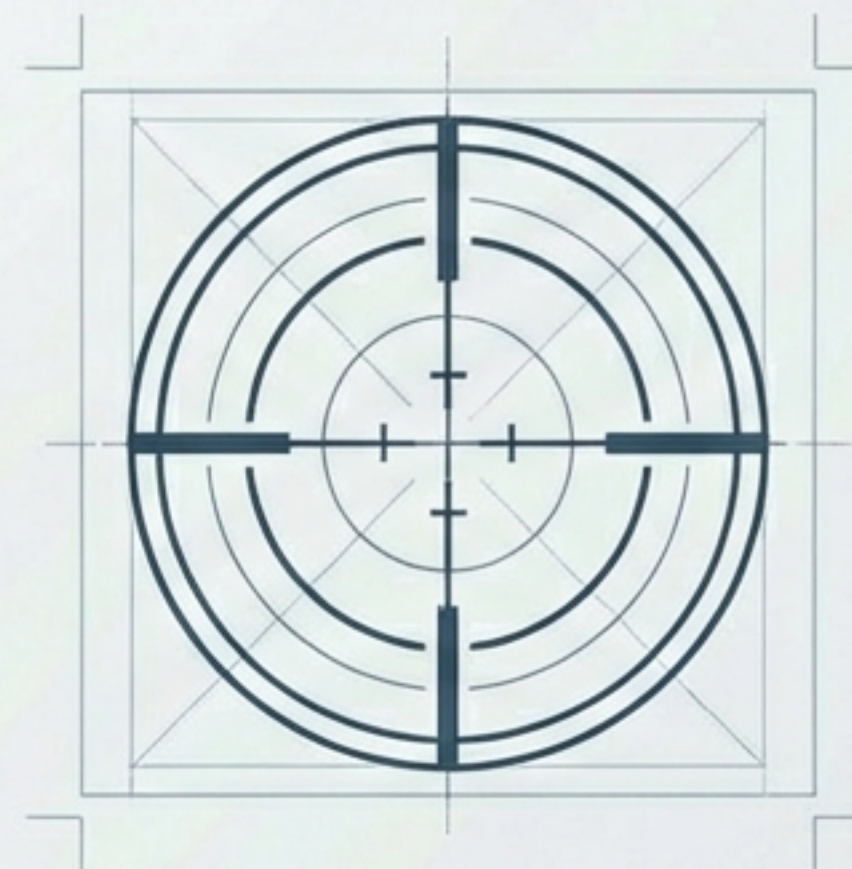
## 1. スイング構造の可視化

高値・安値の流れ (ZigZag) を自動描写し、構造を一目で把握。



## 2. ブレイク基準の統一

「ヒゲで抜けた？実体で抜けた？」の迷いを排除し、基準を固定化。



## 3. 押し目・戻りの判断補助

トレンド継続中の「調整終了」を視覚的に捉えやすくする。

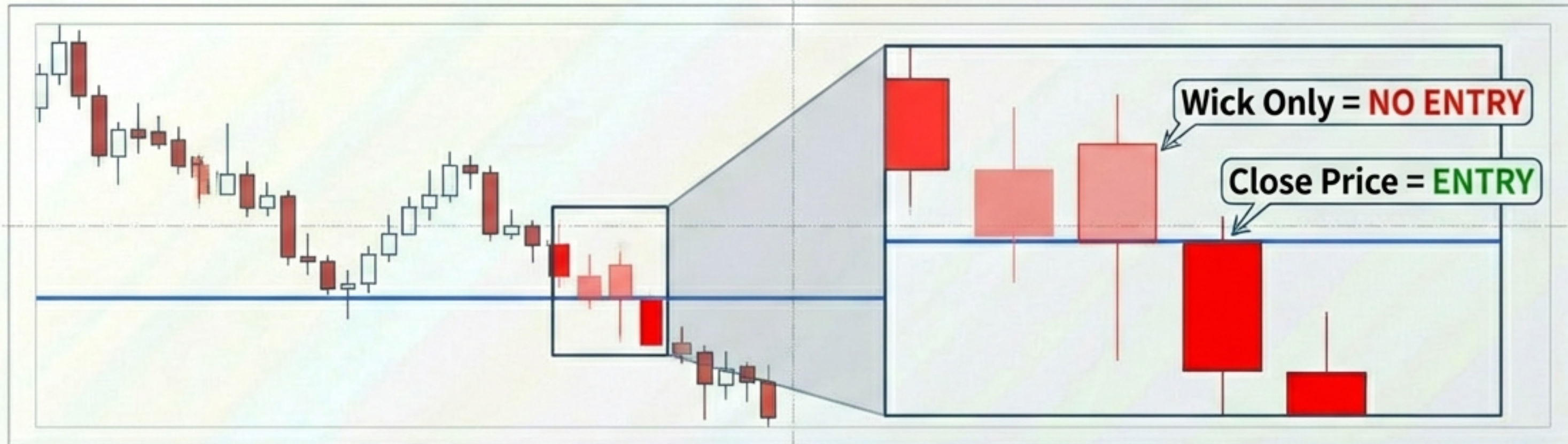
## 実践事例：上昇トレンドの買い（AUDJPY）



- ✓ スイングHighの切り上げが続いているか？ (YES)
- ✓ スイングLowの切り上げが続いているか？ (YES)
- ✓ スイング構造が継続しているか？ (YES)

結果：環境認識ができていれば、ブレイクアウトも押し目買いも自信を持って狙える。

# 実践事例：下降トレンドの売り（EURAUD）



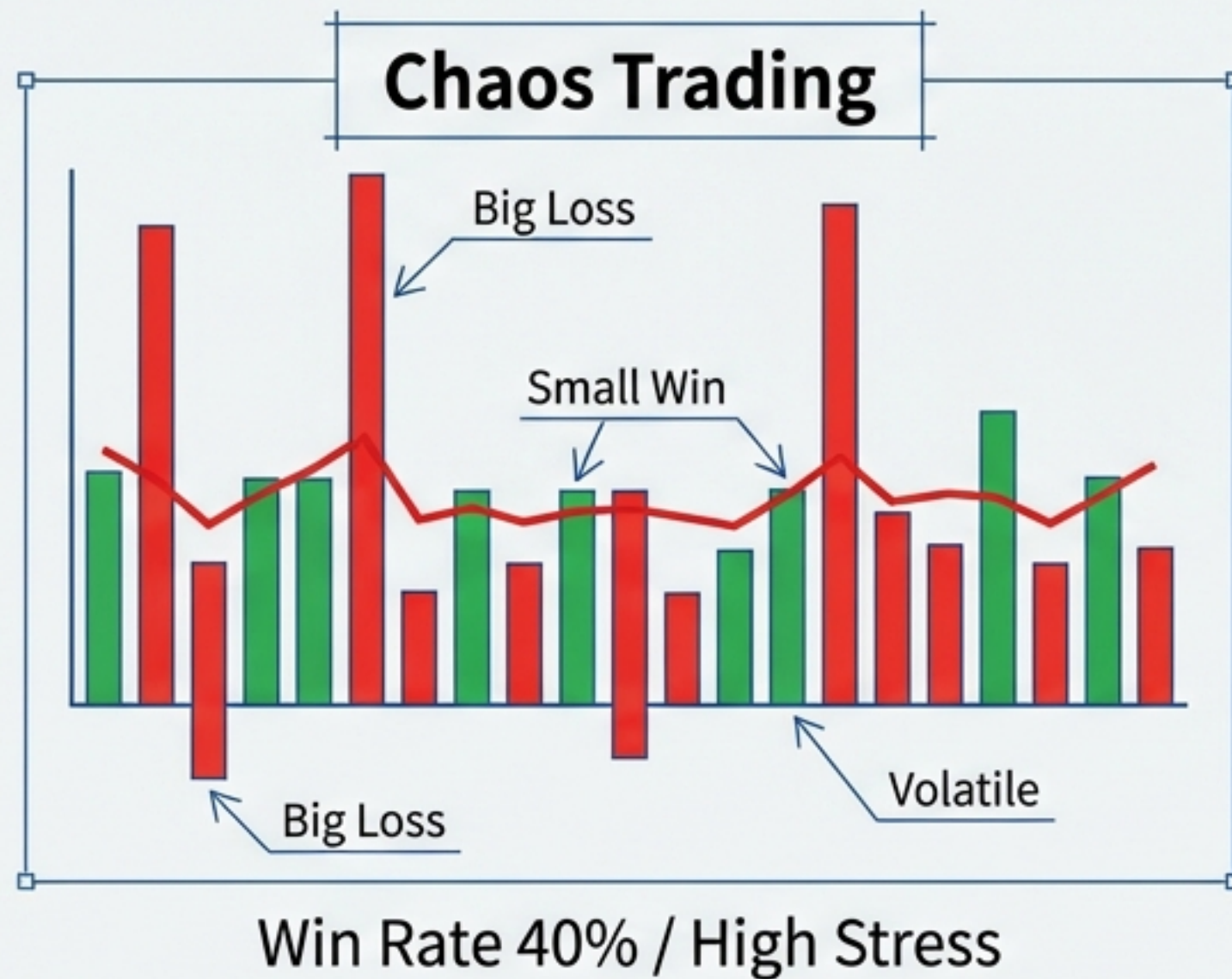
- ✓ 売りも発想は同じです。
- ✓ 重要なルール：「ヒゲで抜けたから売る」のはNG。
- ✓ 「終値（Close）でしっかり抜けたか」を確認する。
- ✓ 上位足が下降トレンド＋高値切り下げ＋構造崩壊のライン＝エントリー。

# トレード回数が減ると、資金曲線は「静か」になる

無駄撃ちが減る → 資金の乱高下がなくなる → メンタルが安定する。

条件が揃わない場所での負けは「ただの損失」。

条件が揃った上での負けは「次に活かせる経験」。



# 簡易版 (note) と通常版 (SwingSniper) の違い

まずは「考え方」を理解したいなら、今回の簡易版で十分です。  
詳細設定やアラート機能、完全な運用環境を求めるならGogoJungle版を推奨します。



## 簡易版 (Note)

- Focus: Thinking & Logic (考え方)
- Visualization: Basic ZigZag
- Target: Beginners / Learners



## 通常版 (SwingSniper - GogoJungle)

- Focus: Full System Execution
- Features: Alerts, Parameters, Auto-Draw
- Target: System Traders

# 「入る理由」より「入らない理由」を探そう

Access 簡易版  
(Note)



Access 通常版  
(GogoJungle)



勝てない人ほど、入る理由（サイン）を探します。

勝てる人は、入らない理由（不備）を探します。

「触らない場所」が分かるようになった瞬間、あなたの相場の見え方は劇的に変わります。